



【 猫 】  
NPF/TOSHIE

# ゆい

R3.5月~7月合併号

社会福祉法人 洗心会 のぞみ福祉作業所  
〒988-0453  
宮城県本吉郡南三陸町歌津字伊里前325-2  
TEL 0226-25-8200  
FAX 0226-29-6858

暑さ厳しい日が続く、マスク生活も辛くなってきました。のぞみメンバーはコロナに負けず、皆さん元気に過ごされています。  
今回のゆいでは、のぞみの活動やイベントについてお伝えしていきます。

## 【 日中活動① 】

のぞみ福祉作業所では、利用者さんのステップアップへ向け、自己決定ができるよう、自由選択性の活動を行っています。皆さん作業活動、余暇活動など様々な活動を好きに選び、自分のペースで生活されています。

「 パック剥がし 」



「 パソコン作業 」



「 活版作業 」



「 のんびり 」



「 紙すき作業 」



## 【 日中活動② 】

「 材料ちぎり 」

「 アート 」

「 パックチェック 」



「 余暇活動 」



## 【 イベント情報 】

コロナ禍の為、イベントに出店できませんが、デザイナーの前川夫妻を通し、仙台電力ビル七タブースにてパネル展示（7/20～9/26）と銀座 三菱電気イベントスクエアにて商品取り扱い（7/8～11/20）をされています。三菱電機のイベントはオリパラに合わせたイベントとなっております。

姿を変えてまたみんなに笑顔を  
仙台七夕新たな形

東北三大夏祭りの一つ「仙台七夕」は毎年8月6日～8日の3日間の日程で行われます。仙台市中心部を彩る七夕飾りは、色鮮やか美しい姿で見る人を驚かせますが、その七夕飾りは祭りの後、どうなっているか知っていますか？

実は祭りが終わった後の飾り物や竹竿は、様々なかたちでリユース、リサイクルされています。

七夕飾りの専門家「昭陽紙産商社」の「児童生徒による放課後復興プロジェクト」の七夕飾りの再生プロジェクト

福祉施設内の工房でリサイクルペーパーを作る「NOZOMI PAPER Factory」

竹竿を再利用して趣味に活かしている「仙台竹細工趣味の会」

七夕飾りの中には、節約、貯蓄の心を寓する「巾着」や、節約と清潔の心を伝える「荷籠」があります。物を大切に、もったいない精神が息づいている仙台七夕。祭りの美しさは、飾り物の見た目だけでなく、それを作る人の心やその後の製品にも表れています。仙台七夕は伝統文化を受け継ぐだけでなく、持続可能な祭りとして、後世につなげていくのです。

協力  
昭陽紙産商社株式会社  
NOZOMI PAPER Factory  
仙台竹細工趣味の会 代表 庄子未松氏

～福祉と手仕事つながる～  
TANABATA PAPER  
ができるまで

日本の伝統文化を次の世代に継承して、新しい価値を生み出す。リユースして新たな価値を生み出す。

「NOZOMI PAPER Factory」は、仙台にある手仕事再生プロジェクト「リユース」による「持続可能な伝統文化の継承」を推進する活動の一環として、

七夕飾り  
は伝統文化の宝

リユースして新たな価値を生み出す

協賛  
東北STANDARD / HONMORADO  
協力  
昭陽紙産商社株式会社  
写真: Anai Eiko

■1階 エントランス

■2階 METUA Visionコンテンツ  
巨大ビジョンで体験型ストーリーにチャレンジ！  
おなじみのメダルをつくらう！

■3階 エントランス

■再生社会の未来 ～道玄からの呼びかけ～

### 編集後記…

お久しぶりです。南三陸町でもワクチン接種が始まりました。早くコロナが落ち着き、皆さんに会える日を仲間達と楽しみにしています。 海也・田中